

[事前予約制 & オンラインセミナー]

学術出版における メディア活用術

自分が発信した研究情報が求めている人の目に留まり、学术界に大きなインパクトを与え、ひいては引用数を増やすためにも、自分の研究が最大限の認知度を獲得しているかどうか、常に意識しておきたいものです。

本セミナーでは、研究の影響力を高める強力な手段のひとつであるデジタル・ネットワーキングや、研究内容の認知度を高めるための様々な施策についてお話しします。

2023年
12月5日 [火]
14:30 ~ 16:00

講師

高垣 健太郎 氏

山梨大学解剖学教室 准教授



米国ジョージタウン大学で脳科学および医学博士号を取得。現在、山梨大学解剖学教室の准教授でありながら、ドイツのライプニッツ神経生物学研究所にて学習システム生理学部門のゲストサイエンティストを務めている。

*Frontiers in Cellular Neuroscience, J. Neuroscience Methods, Nature Human Behavior*などのジャーナルの査読を担当。

神経学、内科、小児科、細胞生物学などの多様な専門知識を持つ著名な神経生理学者。

開催方法

オンライン開催 (要事前登録, 各自ご登録ください。)

参加登録者に限り、セミナー終了後2ヶ月WEB上で録画を視聴できます。

主対象者

山口大学の教職員、学術研究員、大学院生、学部生 等

申込方法

専用登録ページ：

<https://www.enago.jp/academy/effective-use-of-academic-and-social-media-networks-for-endorsing-publication/>

→ 受講登録フォームより登録

→ 委託業者【研究支援エナゴ】より視聴案内のメールが届きます

申込締切

2023年 11月 28日 (火) 17:00

担当

産学公連携・研究推進センター URA 吉本信子

内線：5255 E-mail：conso@yamaguchi-u.ac.jp

主催

HIRAKU-Global, やまぐち未来創発塾

協賛

ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ (牽引型)